



第 5 号

昭和33年12月10日印刷
昭和33年12月20日発行
発行所 宇都宮市旭町1-3-427 宇都宮商工会議所
電話 2,622 3,072番
2,965
編集者兼 藤生善之助
発行者 秋場栄吉
印刷所 宇都宮市旭町2丁目 三共印刷株式会社
電話 4,006-6,481番

関東商工会議所連合会創立総会開催

と き ・ 昭和三十三年十一月七日
と ころ ・ 前橋商工会議所大ホール

出席会議所

- 東京都 東京、八王寺、武蔵野、青梅、立川
- 神奈川県 横浜、横須賀、川崎、小田原、平塚、藤沢、茅ヶ崎、秦野、鎌倉、三浦
- 山梨県 甲府(山梨)、富士吉田
- 静岡県 静岡、浜松、沼津、清水、三島、吉原、賀茂、熱海、島田、焼津、富士、掛川
- 茨城県 水戸、土浦、古河、日立、石岡、下館、那珂湊
- 千葉県 千葉、船橋、木更津、市川、佐原、茂原、野田
- 埼玉県 館山、八街、銚子
- 埼玉県 浦和、川越、川口、熊谷、大宮、秩父、行田、本庄、深谷、所沢、与野、蕨、飯能
- 群馬県 前橋、高崎、桐生、伊勢崎、太田、沼田、富岡
- 館林、渋川、藤岡
- 栃木県 宇都宮、栃木、那須、鹿沼、小山、日光、真岡
- の各商工会議所役員、事務局長
- 当所より上野会頭、藤生事務理事出席せり。
- 本件に関しては先年来之が設立について、東京、神奈川山梨、静岡、茨城、千葉、埼玉、群馬、栃木の各都県連合会の間で話し合いが進められていたが、今般その必要であることに意見の一致を見たので、創立総会開催の運びとなつた事は誠に御同慶に存すると共に、当日の提出議案が活潑に論議され、何れも重要案件として濶場一致の賛成を得連合会の創立を見ると共に夫々活動に移される事になつた事は、今後の各地会議所の運営活動に一段の光彩を放つものとして充分期待されている。

創立総会次第

1. 開会の辞
 2. あいさつ
 3. 議長選任
 4. 議事
- 群馬県商工会議所連合会 副会長 黒崎義平
 日本商工会議所 会頭 足立正
 東京商工会議所 副会頭 伊藤正直
 前橋商工会議所 副会頭 伊藤正直

1. 規約審議

口、役員選任

(原案並に議長指名通り可決)

5. 来賓祝辞 渡辺東京通産局商工部長殿
竹腰群馬県知事殿
石井前橋市長殿

6. 協 議

第一号議案 「天災による被害中小企業者に対する資

金の融通に関する暫定措置法」を至急制定される

ことについての要望 埼玉県連合会提案

第二号議案 天災による被害対策強化要望の件 静岡県連合会提案

第三号議案 信用保証協会の保証融資斡旋企業資金に

対して各金融機関の利子引下げを要望 千葉県連合会提案

第四号議案 首都圏における道路整備促進に関する要

望 東京都連合会提案

第五号議案 昭和三十四年度中小企業関係予算規模の

拡大ならびに重点施策完遂に関する要望

1. 中小企業の設備近代化

2. 中小企業の信用補完制度の充実

3. 政府関係中小企業専門金融機関に対する財政投

融資の増額

4. 輸出中小企業の振興

5. 中小企業の指導専門機関の強化

6. 中小企業における組織の強化

(イ) 商工組合の設立促進と小組合に対する優遇措

置の実施

(ロ) 下請代金支払い遅延防止法の運用強化

7. 中小企業関係法の早期制定

8. 中小企業の税負担の軽減

第六号議案 小売商振興法制定促進の件 東京都連合会提案

第七号議案 中小企業退職共済制度確立促進に関する 静岡県連合会提案

第八号議案 遊興飲食税の軽減に関する要望について 静岡県連合会提案

第八回栃木県発明展

盛大に終了

栃木県、宇都宮市、栃木県商工会議所連合会、発明協会栃木県支部、宇都宮発明協会、下野新聞社共催による第八回栃木県発明展は、去る十一月二十五、六、七の三日間、教育会館に於て開催された。

今回の出品点数は、一般の部、機械関係二十五点、日用雑貨関係三十五点、繊維関係五点、建築関係二点、食料品関係一点、計六十八点で、昨年に比し二十一点の増加であった。

また、学生児童の部は、参加校三十七校で参百四十九点の出品を見ると言う盛況振りであった。

これ等出品物については、新規性、性質作用、実施効果県内産業に及ぼす影響、生活の改善、産業の能率化等を参酌し、小野塚商工労働部長を審査委員長とし、特許庁審査長秋山正一氏、発明協会開発部長徳川紈禎氏等関係者によつて慎重に行われた結果、左の方々が、栄ある褒賞を受けた。(一般上位入賞者)

- | | |
|------------|--------|
| 科学技術庁長官奨励賞 | 鮎田重男 |
| 特許庁長官奨励賞 | 菊地彦一郎 |
| 発明協会長記念賞 | 螺良喜一郎 |
| 知事賞 | 阿部信三郎 |
| 同 | 館野建設会社 |

第三回全国商店サービズ

強化運動盛大裡に終る

十月一日より同月三十一日迄の一ヶ月間、全市商店を挙げて本運動に参加し、ポスターと強化運動標語を各店頭に掲げ、特に本市はメートル法を全市一斉に実施し本運動を強力に推進した。

尚本運動の一環として「全国商店および商店街のサービズコンクール」を行い、左記商店が日本商工会議所会頭賞を受与された。

- | |
|--------------|
| 有限会社 山木屋洋品店 |
| 有限会社 京呉服のつるや |
| 有限会社 朝倉商店 |

化学繊維取り扱い方講座

主催 宇都宮商工会議所
宇都宮衣料小売協同組合

講師 日本化学繊維協会 貫洞正也先生
と き 十月九日午後六時半～九時半
と ころ 宇都宮商工会議所
受講者 宇都宮商工会議所商業部会員及び宇都宮衣料小売協同組合員並に従業員
栃木県クリーニング業協同組合宇都宮支部員並に

お客様と

心一つの専門店会



宇都宮専門店会

宇都宮市江野町三一〇一番地
電話 二三九五・六五五〇番

従業員

上野会頭の商品知識の造けいこそその店の繁栄につながるものにて、この講座を充分に身につける様との挨拶の後開講。

講座の概要

一、化学繊維の種類・製法・特長・用途

レーヨン

製法 一般には人絹といわれている繊維、赤松、エゾ松トド松、ブナなどの木材の中に含まれている繊維素をとり出してパルプをつくり、これに苛性ソーダや二硫化炭素を作用させてビスコースというどろどろの液にし、小さな孔のたくさんあいた口金から凝固液の中に押し出すと、かたまつて細く美しいレーヨンの糸ができます。

特長・つやのあるものやないものが自由に出来ます。

・各種の染料によく染まるので色や柄が美しく仕上がります。

・沢山つくられるので値段が安くできます。

樹脂加工によつて縮み少くしわになりにくい布地ができる。

用途・衣料用 各種の婦人用肌着やブラウス、服地や服裏地、和服地とその裏地、半衿、帯上、帯メなどの小物やカーテンなど。

・その他強力を特に大きくするためつくつた強力レーヨンは自動車タイヤベルトなどに綿にかわつて使われている。

レーヨンステーブル

製法 別名スフ、原料や製法はレーヨンとはほとんど同じただレーヨンは絹のように細長い連続した繊維だが必要に応じて短かく切つて綿のようにしたものをつ績して糸にしたもの。

特長・繊維の長さや太さ、つやなどを自由に變えることができる。

- ・レーヨンと同じように値段が安く色や柄が美しくできる。
- ・捲縮したものはふつくらとして感触が大変よくなる
- ・樹脂加工によつて縮み少くしわにならない布地ができる。

用途・衣料用 各種の婦人子供服、学童学生服、事務服、スポーツウェア、ジャンパー、裏地、和服、テンプルクロス、椅子張、毛布、風呂敷、帽子などにも沢山使われている。

キユプラ (ベンベルグ)

製法 綿花をとつた後にのこつたわたの実は短かい纖維をよく精製し水酸化銅アンモニア溶液にかかすと青いねばねばした液体になる、これを緊張紡糸法という紡糸方法で非常に細くて美しい糸にする。

- 特長・細くて強い、優雅な光沢の糸ができる。
- ・織物はしなやかでやわらかな感触がある。
 - ・美しい色や柄がよく染まります。
 - ・樹脂加工によつて縮みすくなくしわにならない布地

用途・衣料用 各種の婦人子供服、各種婦人用肌着やブラウス、ワイシャツ、レインコート、スポーツウェア、各種裏地、和服、丹前など。

その他 カーテン、夜具、座布団など調度用のほか、風呂敷、スカーフ、ネクタイ、洋傘、八掛など。

アセテート

製法 良質の木材パルプに酢酸を作用させてつくつた酢酸纖維素をアセトンで溶かし、これを小さな孔のあいた口金から熱い空气中に押し出すと、アセテートのフィラメントができる。これを切断するとステープルができ、之を紡績して糸にする。

建設大臣登録(ホ)三八七三三

各種塗装吹付工事請負業

小花塗装株式会社

取締役社長 小花末吉

本社 宇都宮市元石町九二五
電話 三、六〇九番
支店 東京都台東区浅草寿町三ノ一〇ノ一
電話 浅草(84)九、四二八番

特長・羊毛と同じくらい軽く弾力性があるので型くずれしない。

- ・カビが生えたり、虫に喰われたりする心配がない。
- ・吸湿性が少ないので汚れにくく、洗濯が簡単で早く乾く。
- ・熱可塑性があるのでブリーツスカートなどのひだがつれない。

用途・衣料用 各種婦人子供服や肌着、紳士服、ジャンパー、スポーツウェア、学童学生服、レインコート、和服、帯、裏地など。

その他 スカーフ、ネクタイ、洋傘などの他和装用小物類、毛布、夜具など。

ビニロン

製法 日本の資源と技術によつてつくり出された纖維、石灰石と石炭からカーバイトをつくり、これに水を加えて発生するアセチレンガスからいろいろの工程を経てボールをつくり、これを溶かして小さな孔のあいた口金から凝固液の中に押し出し、更らにこれを切断し紡績して糸にする。

- 特長・木綿や羊毛などより軽く特に摩擦に対して強く丈夫。
- ・虫やカビの心配はなく、薬品類にもよく耐える。
 - ・工程を變えることにより、いろいろの性質のものができる。

用途・衣料用 各種の婦人子供服やメリヤス肌着、ブラウス、トッパ、学童学生服、紳士服、各種制服、作業衣など。

その他 毛布、夜具など調度品のほか漁網、ロープ、ろ過布、シート、ホース、帆布、モケットなどに使われる。

ナイロン

製法 石炭からできるベンゾールから合成された石炭酸並に水素、アンモニア、硫黄などを原料とし複雑な反応によつてカプロクタムをつくり、これを重合して溶かし小さな孔のあいた口金から押し出してつくり出すフィラメントとステープルができる。

- 特長・現在ある実用的な纖維のうちで最も軽い纖維。
- ・特に引張りと摩擦に強く、すぐれた弾力性がある。
 - ・吸湿性が少ないので洗濯では汚れが落ち易く早く乾く。
 - ・熱可塑性があるので各種の風合をもつ糸に加工ができる。

用途・衣料用 各種の婦人子供服、肌着、ブラウス、セーター、ジャンパー、紳士服、ワイシャツ、レインコート、海水着、靴下など。

その他 各種産業用として漁網、ロープ、釣糸、ろ過布、タイヤ、コードなどのほか工業用ブラシ、歯ブラシなどに使われている。

別名「サラシ」「クレハロン」

製法 石灰石と石炭からカーバイトを経てつくられるアセチレンに塩酸を作用させ塩化ビニルをつくり、これに塩素を作用させて作った塩化ビニリデンを共重合し溶かして口金から引出すことができる。

特長・化学薬品に対する抵抗性が強く、カビや細菌にも侵されぬ。

- ・比重が大きくまた吸湿性がなく燃えひろがらぬ。
- ・色があせたり変つたりしない。
- ・摩擦に強くまた伸びちぢみしない。

用途・産業用 各種漁網、ロープ、海苔ヒビ。工業用ろ過布など。

その他 各種モケット、防虫網、テーブルクロス、蚊帳椅子張、壁張、テントなどのほか衣料用として各種婦人子供服、学生学童服、毛布など、また袋物、ブラシなどに使う。

塩化ビニル繊維 別名「テビロン」「エンビロン」

製法 ビニロンやビニリデンと同様石灰石と石炭からカーバイトを経てアセチレンをつくり、これに塩酸を作用させて塩化ビニルをつくり、これを重合して得たものを原料にしてつくる。

特長・綿より軽く、羊毛と同じくらいの軽さ。

- ・殆んど湿気を吸わず、保温性や弾力性に富んでいる。
- ・虫やカビ、薬品類に侵されず日光にもよく耐える。
- ・炎のあたつたところは溶けるが燃えひろがらない。

用途・産業用 漁網、網、ろ過布、フェルトなど。

その他 防虫網、毛布、ふとん綿、椅子張、蚊帳、カーペットなど調度用のほか婦人子供用セーター、肌着、学童服、制服、作業衣、各種メリヤス製品。

アクリルニトル系繊維

別名「カネカロン」「エクストラシ」「カシミロン」「ボンネル」「ゼトロン」等

製法 石灰石と石炭からできるアセチレンと石炭と天然ガスからできる青酸とからつくられるアクリルニトルと云う物質を主体にした共重合物を溶かし小さな孔から押し出してつくり短かく切断しステープルにします。

特長・羊毛よりも軽くて嵩高い風合を持つた製品ができる。

- ・弾力性が大きいのでしわになりにくく、すぐに回復する。
- ・カビや薬品に強くまた洗濯が簡単で早く乾く。
- ・熱可塑性があるのでブリーツスカートなどのひだがとれない。

用途・衣料用 各種婦人子供服、紳士服、オーバークोट、トッパー、セーター、マフラー、メリヤス肌着、パイル靴下など。



miyajimachō utsunomiya

TEL. No. 3.726・6.021

その他 カーベット、椅子張、毛布、蚊帳などの調度品のほかる過布、作業服、作業手袋、製紙用フェルトなどに使われる。

テトロン

製法 石油に含まれているエチレン、キシレン、石炭からできるナフタリなどを原料としてエチレングリコールとテレフタル酸デメチル(DMT)というものをつくり、これを重合してポリエステルをつくり溶かして口金から引出して糸にする。

特長・しわになりにくく伸び縮みが少ないので型くずれしない。

- ・暖かですくれた感触があり、カビや虫にも侵されにくい。
- ・ほとんど水を吸わないので濡れても強さが変らない
- ・熱可塑性があるのでブリーツや折り目は洗濯してもとれない。

用途・衣料用 紳士服、各種婦人子供服、学生服、メリヤス肌着、レインコート、ワイシャツ、ブラウス、セーター、靴下など。

その他 縫糸、漁網、ロープ、ろ過布、ホース、帆布、ベルトなど工業用品、傘、カーテン、夜具、毛布などに使う。

広告ちらしの作り方講座

主催 宇都宮市 宇都宮商工会議所 宇都宮商店街連盟

講師 東京都商工指導所 板倉徳明先生
とき 十月十日午後一時～四時
ところ 宇都宮商工会議所
受講者 商店街関係者 五十名
講習の概要



パインミッション 製造株式会社

取締役社長
米津正一

宇都宮市下平出町950
電話 4211~5番

一、ちらしの長所 経費が安い、手数がかゝらぬ。
二、ちらしによる買物調査

東 京 見る七八%七、見ない二一%七
宇都宮 見る八〇%、見ない一六%四、見て買った四
〇%七、買はぬ五九%三

三、商店ちらしの必要要件

- イ、何を
 - ロ、何処で
 - ハ、何時
 - ニ、どうして
 - ホ、どんな値段で
- を簡明に表現し、色彩字体には特に注意。
四、PR的ちらしには変形ちらしが効果的。

肩のこらない商店講座

話術 主としてお客の応待について

- 主催 宇都宮市
- 宇都宮商工会議所
- 宇都宮商店街連盟
- 宇都宮法人会

講師 NHKトッチ教室の青木先生
とき 十月二十一日午後二時
ところ 宇都宮商工会議所

青木先生独特のユーモアたっぷりの話術は、荒牧商業部会長の司会と相俟つて保坂副会頭はじめ来聴した約百五十名の聴衆を二時間にわたつてみ了した。

特に商店従業員に対しては

- 一、ありがたう御座います
 - 二、お待ちせ致しました
 - 三、おそれ入りました
 - 四、かしこまりました
 - 五、相すみません
- の語源をよく身につける様にと

経済講演会開催

主催 宇都宮商工会議所
日興証券株式会社

講師 経済評論家 高橋亀吉先生
とき 十月二十五日午後六時より
ところ 当所大ホール
演題 「景気と金融の見透し」

当夜は折柄の雨天にもかゝらず上野会頭、河合副会頭上野(美)、飯塚、小保方、笠間、笠原、横倉、竹石、田中(永)、館野、野沢(藤)、須藤、安久都、見当、箕輪、篠原(鈴木)議員をはじめ、会員、一般聴講者約二百名来聴、式時間半にわたる先生の見透しの明るいお話しに熱心に耳を傾け、活潑なる質疑応答があつた。

御入会のおすゝめ

年間会費 個人 一〇七〇〇円
法人 一〇一、四〇〇円
商工業者の皆様こそつて入会致しましょう。

第三十四回珠算能力検定試験施行

十月二十六日全国一斉に施行された第三十四回珠算能力検定試験は、第一会場を宇都宮市立旭中学校、第二会場を氏家町立氏家中学校において二千名に達する受験者の参加を得て施行されたが、本回は左記二名が一級満点合格となり、日本商工会議所会頭の賞状と賞品を授与された。

一級満点合格 野口勝代 小川珠算塾

野中文字 宝積寺珠算塾
各級別受験者、合格者及び合格率は左表の通りである。

級別	受験者数	合格者	合格率
一級	一〇三	二四	二三%
二級	三七三	五〇	一三%
三級	九七三	四三三	四五%
四級	一五九	六九	四三%
五級	一三五	七〇	五二%
六級	一一五	五四	四七%
七級	六七	三六	五三%
合計	一、九二五	七三六	三八%

第九回簿記検定試験施行さる

十一月十六日全国一斉に施行された第九回簿記検定試験は当所においても実施し、県内各地より参加者を得て、当所会議室において施行した。
参加者および合格者は左の通りである。

級別	参加者	合格者
上級	六名	なし
中級	一九名	一名
下級	二〇名	八名

佐藤市長 藍綬褒章受賞祝賀 西独視察記念懇親会

宇都宮商工会議所
主催 宇都宮商店街連盟
宇都宮青年会議所

十一月廿八日午後三時より会議所大ホールで祝賀懇親会を開催す。開会にさきだち「皇太子様の御婚約を祝ふ」ため全員「君が代」を斉唱、参会者を代表して上野会頭より佐藤市長の名譽を讃え深くその労を慰ふ挨拶があり、市長より一時間余に渉る西独視察についての貴重な講演を拝聴せり。

因に当日の出席者左の通り。

- | | | |
|-------|------|-------|
| 商工会議所 | 顧問 | 横倉正吉 |
| | 会頭 | 飯島守 |
| | 副会頭 | 上野小七 |
| | | 小林洋 |
| | | 河合長一郎 |
| | | 高橋栄作 |
| | 議員 | 石海勇次郎 |
| | | 飯塚末吉 |
| | | 亀田豊房 |
| | | 渡辺愛司 |
| | | 笠間盛一郎 |
| | | 横倉良夫 |
| | | 上野美治 |
| | | 薄井留松 |
| | | 柳田広 |
| | | 山口浪四郎 |
| | | 須藤恒次郎 |
| | | 福田新一 |
| | | 福田松兵衛 |
| | | 小花末吉 |
| | | 江田正助 |
| | | 粕谷松一郎 |
| | | 荒川善次郎 |
| | | 荒井祐治 |
| | | 朝倉初男 |
| | | 安久都忠徳 |
| | | 設楽高治 |
| | | 篠崎一郎 |
| | | 平野長次郎 |
| | | 鈴木善助 |
| | | 鈴木良一 |
| | | 末永栄 |
| | | 坂本久吾 |
| | | 藤生善之助 |
| | | 荒牧春三郎 |
| | | 飯野堅 |
| 商店街連盟 | 専務理事 | 江連伊三郎 |
| | 会長 | |

優良店
お買物は優良店会加盟店へ
加盟店一八八店
チフト御希望の向はお問合せ下さい。
宇都宮優良店会
松峰町一、二四九
電話五、二二三番

青年会議所

- | | |
|-----|-------|
| 理事長 | 竹石祐治 |
| 会員 | 田代昌吾 |
| | 佐藤亀吉 |
| | 柳井利秋 |
| | 釜島光男 |
| | 鶴見鋭一 |
| | 佐藤晃文 |
| | 山本徹 |
| | 高松三之助 |
| | 諏訪義衛 |
| | 中村芳夫 |
| | 大塚熊次 |
| | 米山郡司 |
| | 池田米吉 |
| | 桜井鴻吉 |
| | 木村明 |
| | 小滝清 |
| | 長瀬弘 |
| | 金田弘 |
| | 斎藤利之 |
| | 崎尾靖 |
| | 森田義明 |
| | 直井実 |
| | 高賀茂泰二 |
| | 落合惣一 |
| | 中村宗孝 |
| | 田島光男 |
| | 白井光子 |
| | 黒川秀次 |
| | 藤井清 |
| | 八木典夫 |

御会合御集会には

会議所貸室を
御利用下さい

宇都宮手形交換所

手形交換高及枚数

月別	枚数	金額
十月	一九、六一二枚	六、一八一、〇二一円
十一月	一七、九三八枚	四、九一三、九二二円

不渡手形枚数及金額

十月	三八枚	一、九四九千円
十一月	三八枚	二、二四二千円

日商だより

第四十六回日本商工会議所常議員会

日時 昭和卅三年拾月拾五日午後三時より

会場 東京産業会館六階会議室

出席 当会議所より上野会頭出席

会議内容

1. 報告事項

- 一、昭和卅三年九月業務概要報告
- 二、南米企業技術協力調査団に関する件
- 三、貿易委員会よりの報告
- 四、経済政策委員及び中小企業委員合同委員会よりの報告
- 五、観光委員会よりの報告
- 六、台風被害対策に関する要望の件
- 七、その他

2. 協議事項

- 一、昭和卅三年度会費減免に関する件
- 二、水質汚濁規制立法に関する件
- 三、関門トンネル通過料金引下げにつき重ねて要望の件
(下関、宇部、福岡、小倉各会議所共同提案)
- 四、商工従事者に対する指導教育に関する件
- 五、地区別運営研究会開催に関する件
- 六、次回常議員会開催日の件
- 七、その他

第二十四回日本商工会議所議員総会

日時 昭和卅三年十一月十九日午後三時より

会場 東京産業会館六階会議室

会議内容

1. 報告事項

- 一、昭和卅三年九月拾月業務概要報告
- 二、商工従事者に対する指導教育に関する件
- 三、南米企業技術協力視察団報告の件

四、その他

2. 協議事項

- 一、常議員補欠選任の件
- 二、中小企業従業員退職金制度に関する件
- 三、全国銀行の中小企業向貸出金利の引下げに関する要望の件
- 四、税制特別措置に関する要望の件
- 五、その他

(参照)

全国銀行の中小企業向貸出金利の

引下げ方に関する要望

日本商工会議所

去る六月および九月の日本銀行の公定歩合の引下げに伴い、全国銀行貸出の最高金利も自主的に二回にわたり合計日歩三厘方引下げられたが、中小企業は、その借入れる資金については一般に最高金利規制外貸出に属するものが多い等の点から、金利引下げの恩恵に浴するものが少い実情にある。

よつて、関係当局におかれては、全国銀行貸出金利の引下げが行われたこの際、さらに一步を進めて、今次金利引下げの恩恵をひろく中小企業にも均霑せしめる方途を講ずるとともに、特に信用保証協会の保証に係る貸出については現行各銀行の規定金利より少くとも日歩二厘程度の引下げをはかる措置を講じ、中小企業の金利負担の軽減に資せられるよう要望する次第である。

今次税制改正に伴う租税特別措置
の取扱方に関する要望

日本商工会議所

政府においては与党の減税公約の実現を含みとする今次の税制改正に当り、租税特別措置の相当程度の整理を考慮中のようである。われわれは減税についてはもとより公約通りの実現方を望むものであるが、一方わが国経済の現段階においてその拡大発展をはかつてゆくためには、貯蓄の増強、輸出の振興、企業内部留保の充実および科学技術の振興の面において、なお租税特別措置の存続または拡大を必要とするものが認められるので、いま直ちに特別措置の大巾整理を行うことは時機を得たものではない。

かかる見地から、われわれは、今次の特別措置の整理に当つては特に左記諸点の実現方について深甚な考慮を払われるよう要望してやまない。

記

1、利子所得の非課税および税率軽減の措置は適用期限経過後もなお当分の間存続せしめること。

2. 輸出所得控除制度、輸出損失準備金制度等の輸出奨励措置についても期限経過後なお当分の間存続せしめること
3. 価格変動準備金制度はこれを廃止しないこと。
4. 中小企業従業員の退職共済制度による掛金については、一定条件のもとにこれを損金導入または必要経費と認める措置を講ずること。
5. 科学技術振興の見地から、工業所有権等による所得を益金または収入に導入しない措置を講ずる等税制上の優遇措置を強化すること。
6. 水質汚濁規制に伴う除外施設について大巾な特別償却措置を講ずること。

政府関係中小企業金融機関に対する
明年度財政投融資に関する要望

日本商工会議所

最近の中小企業向の金融は一般金融情勢の緩和傾向に伴い、やや明るい状況にあるが、唯その恩恵に浴し得るのは極く一部の者に限られていることは多言を要しないところである。従つて、このように一般金融機関の対象となり難い条件の融資を行う中小企業金融公庫、国民金融公庫、商工組合中央金庫の果す役割は金融状況の如何に拘らず、今後ますます重要な度を加えてゆくことは当然である。

しかして、これらの金融機関に対する明年度の財政投融資については、目下関係当局において検討中との事であるが、各機関から要望されている政府出資額ならびに資金運用部よりの貸付額、同債券引受額は不十分といわざるを得ない。

すなわち、これら機関の明年度の貸付計画額は、本年度の当初計画の約三割増程度であるが、元来本年度の当初計画は内輪に過ぎたため、最近に至り原資の追加を必要とするに至つた程であるから、明年度においては相当大巾に資金量を増大せねば貸付充足率が著しく低下することが懸念される。

従つて、これらの金融機関に対する明年度財政投融資については少くとも、中小企業金融公庫および国民金融公庫についてはそれぞれ四五〇億円、商工組合中央金庫については一〇〇億円程度を確保し、これら機関における貸付充足率の維持、拡大と貸付金利の引下げをはかられるよう要望する次第である。

県商工会議所連合会頭会議を開催

十月二十一日当所会議室で

出席者

栃木商工会議所 片柳会頭、飯野副会頭、石川専務理事

- 足利 同 田島副会頭、望月専務理事
- 那須 同 橋本副会頭、小倉専務理事
- 佐野 同 吉沢会頭、中里専務理事
- 鹿沼 同 大橋会頭
- 日光地区同 高橋会頭、小西副会頭、君島事務局局長
- 真岡 同 竹村会頭、野村副会頭、川田事務局局長
- 小山地区同 国分専務理事
- 宇都宮同 上野会頭、保坂副会頭、高橋副会頭、河合副会頭、藤生専務理事

議案

- 一、栃木県商工会議所連合会運営に関する件
- 二、日商會費昭和三十一年、三十二年納入割戻金決算の件
- 三、昭和三十三年度中小企業相談所補助金増額を県へ要望の件
- 四、商店店舗改造資金貸付制度創設を県へ要望の件 (足利提案)

(一) 議案は原案通り可決。
(二) 議案は連合会事務局の宇都宮商工会議所が代表して県へ連絡要望の事。

事務局だより

十月 一日 夏まつり福引大売出し大谷ヘルセンター御招待バス四台にて一八〇名同行

三日 発明相談 堀田先生

々々 関東ブロック各県代表中小企業相談所長会議開催、藤生専務理事、五味参与挨拶方々出席

東京都台東区浅草商店街役員五〇名宮市商店街視察に來所

三日〇四日 大谷観音祭に小川、鶴山職員、福島囃子手伝い

四日 無料法律相談開催

七日 第一銀行頭取酒井杏之助氏及宇都宮支店長木原通雄氏來訪

八日 足利銀行頭取遠田淳氏告別式に上野会頭、藤生専務理事出席

九日 化学繊維取扱い方講習会開催
講師 日本化学繊維協会弘報課長代理

十日 商店講習会開催、広告チラシの作り方
貫洞 正世
東京商工指導所 板倉 徳明氏

市中小企業互助会貸付審査委員会に藤生専務理事出席

十一日 日本生産性本部提供による映画会開催

「新しい商店経営と工場管理について」

十四日 第四回栃木県清酒品評会に上野会頭代理にて藤生専務理事出席

三条商工会議所専務理事金子俊蔵氏外七名宮市商店街視察に來所、青木議員、小川職員対

十三日 商業祭内部打合せ開催

十四日 中小企業相談所補助金交付の件打合せの為

藤生専務理事、農工商労働部長小野塚大次郎氏、大谷振興課長を訪問

十五日 労働基準局婦人室長藤島氏來訪

厚生部社会課係長黒崎正憲氏來訪

須賀川商工会議所会頭外四〇名宮市商店街視察に來所

十六日 商業祭畜産共進会開催について打合せ開催

県獣医師会館に於て小川職員出席

法人税々務相談開催

秋期行事に関する内部的打合せ開催

十七日 珠算能力検定試験下級問題打合の為県下会議所担当者來所

十八日 商業活動調整協議会専門委員会開催

「クリーニング値上げについてクリーニング業者と委員の話し合い」

三豊製作所々長山本保氏、藤朝憲談会開催

二十日 「交通法規改正について和気警察署長と商業、交通部会、商店街連盟代表者との懇談」

足利銀行頭取藤松正憲氏就任挨拶に來所
肩のこらない商店講座開催

二十一日 お客の心態についてNHKトントン教室担当

青木一夫先生を囲んで
栃木県商工会議所連合会々頭会議開催

第一銀行宇都宮支店次長大塚誠四郎氏新任挨拶に來所

二十二日 市中小企業互助会貸付審査委員会開催、藤生専務理事出席

日本信託銀行前宇都宮支店長戸村新造氏退任挨拶並びに日本信託銀行宇都宮支店長石野省吾氏新任挨拶に來所

荒牧商業部会長、藤生専務理事、市役所萩原氏と共に日光市役所訪問

市中小企業互助会貸付審査委員会に藤生専務理事出席

二十三日 齋経新聞会長長前田久吉氏外四名挨拶に來訪

上野会頭対

納税者の声を聞く懇談会開催

税務署に於て上野会頭出席

第九回電信電話記念式に上野会頭代理にて藤生専務理事出席

宇都宮市白梅会連合会々長影山クラ氏來訪

二十四日 市中小工業機械設備資金融資審査会に藤生専務理事出席

二十五日 経済講演の夕べ「景気と金融の見透し」

経済評論家 高橋 亀吉氏

昭和三十三年度商店照明コンクール打合せ開催、東電寮に於て、藤生専務理事、神山職員出席

二十六日 第三十四回珠算能力検定試験開催

旭中、氏家中学校、二会場に於て

昭和三十三年度栃木県食品衛生協会定期総会並びに第二回食品衛生功労者優良施設表彰式に上野会頭代理にて藤生専務理事出席

二十七日 商業部会正副部会長会議開催

栃木県畜産共進会打合せ開催

荒牧商業部会長、小川職員出席

四市商工事務担当者会議開催

野沢職員出席（高崎商工会議所に於て）

栃木県商工会議所連合会事務連絡会議開催

中小企業相談所補助金申請手続き及メート

ル法物価表変更について藤生専務理事、小川、鶴山職員出席

第八回新製品見本市及び工業技術院の見学

二十九日 古河市役所経済課長、横山正一氏來訪

中小工業者施設改善資金融資斡旋第一回

三十日 審査委員会開催、藤生専務理事、神山職員出席

県内中小企業相談所補助金増額の件で藤生

専務理事出席し小野塚商工労働部長に面接

三十一日 第三十四回珠算能力検定試験発表日

商業祭行事打合せの為市岡本商工課長萩原

係長來所

十一月一日 自衛隊記念日視察行進に荒牧商業部会長、

藤生専務理事出席

三 無料法律相談開催

- 四日 大通り完成記念宇都宮秋まつり協力委員等開催、河合、保坂副会頭外多数議員出席す
栃木県優良木製品競技会打合せ開催、藤生専務理事、神山職員出席す
〃 栃木県畜産共進会打合せ開催、渡辺(清)、朝倉議員、小川職員打合せ
- 五日 足利銀行頭取藤松正憲氏所用挨拶に須藤議員と共に来訪
- 六日 埼玉銀行鹿沼支店長川島源次郎氏転任挨拶に来所
〃 工業技術講習会開催
講師 日本生産性本部中小企業技術相談所 課長 松村 担三氏
- 七日 第四回栃木県企業地振興対策審議会県正庁に於て開催、五味参事出席す
〃 発明相談開催 堀田先生
〃 発明協会々員の発明品批判研究会開催
七日～八日 関東商工会議所連合会創立総会開催(前橋商工会議所に於て) 上野会頭、藤生専務理事出席す
- 八日 交通部会開催(宇都宮秋まつりに於ける自動車展示即売会に因りて打合せ) 荒川交通部会長、飯塚議員外二〇名出席
- 十日 関東財務局新宿出張所長柘植正氏転任挨拶に来所
〃 世田ヶ谷商店街会長菅沼元治氏外約二〇名
宮市商店街視察に来所、小川、鶴山職員随
- 十一日 市中小企業互助会貸付審査委員会に藤生専務理事出席す
〃 商店照明コンクール打合せ会開催、東電に於て、藤生専務理事、神山職員出席す
〃 姫本栃木労働基準局長所用の為来所
- 十二日 商店照明コンクール予備審査会開催、藤生専務理事、神山職員出席す
- 十三日 第三十四回珠算能力検定試験合格証授与式開催、出席者三〇名
〃 宇都宮秋まつり県北移動宣伝に神山職員、福島囑託随
- 十四日 商店照明コンクール本審査会開催、藤生専務理事、神山職員出席
〃 河内村商工会役員二〇名互助会の業務内容について来所
〃 宇都宮秋まつり県南移動宣伝に市職員と共に小川、鶴山職員随

- 十四日 高崎商工会議所常議員原一雄氏所用の為来所
- 十五日 「宇都宮秋まつり」打合せ会開催、荒牧商業部会長、藤生専務理事出席す
〃 伝馬町商店街水銀灯点火式開催、荒牧商業部会長、藤生専務理事出席す
- 十六日 簿記検定試験開催
- 十七日 昭和三十三年度商店照明コンクール表彰式 荒牧商業部会長、藤生専務理事、神山職員出席す
〃 第九回簿記検定試験刑務所会場実施
〃 税務相談開催
- 〃 北関水産商業協同組合十周年記念式典に上野会頭代理にて藤生専務理事出席す
- 十八日 市岡本商工課長と共に藤生専務理事十九日より開催の宇都宮秋まつりに関して警察署訪問
〃 宇都宮労働基準監督官和南城氏商店街定休制実施について来所
〃 小山地区商工会議所専務理事国分氏来所
- 十九日 宇都宮ヘルスセンター大武氏来所
〃 第十二回日商中小企業委員会開催
〃 第四十七回日本商工会議所常議員会開催
〃 第二十四回日本商工会議所議員総会開催
- 十九日～二十五日 「宇都宮秋まつり開催」
- 十九日 木製品展示即売会下審査会開催
東京家具研究会 鈴木 太郎先生
- 二十日 木製品展示即売会審査会開催並びに賞状授与式開催、鈴木先生他五名、会議所より荒牧商業部会長、福田(新)工業部会長、藤生専務理事出席
〃 通大り完成祝賀式典挙行(スポーツセンターに於て) 高橋、小林副会頭、荒牧、福田(治)、粕谷、福田(富)、渡辺(清)、青木、朝倉、渡辺(貞)、荒井、小保方、上野(美)、薄井、山口、鈴木(善)、亀田、福田(松)、田辺、末永、皆川、石海、柳田、木村(明)、各議員、藤生専務理事、外多数議員出席す
〃 プラスバンド市中行進に鶴山職員、福島囑託、市職員と共に先導す
- 二十一日 中小企業相談所補助金の件につき藤生専務理事出県し成良総務部長に陳情す
〃 市中小企業互助会貸付審査委員会に藤生専務理事出席す
〃 馬場町商店街ショッピングカーニバル審査

委員会に荒牧商業部会長、藤生専務理事出席す

オリオン通り「でこ祭」審査委員会に荒牧商業部会長、藤生専務理事出席す

二十二日 足利銀行頭取就任披露式に上野会頭代理にて藤生専務理事出席す

日光線電化促進同盟委員会県庁知事応接室にて開催、上野会頭代理にて藤生専務理事出席す

二十三日 優良従業員表彰式開催、市正庁に於て(第四回永年勤続、優良従業員表彰)

「木ヤリ行進はしこ乗り」に荒牧商業部長、藤生専務理事外関係議員先導す

二十四日 第一回栃木県畜産共進会表彰式に上野会頭代理にて藤生専務理事出席す

二十五日 商店経営研究会開催、荒牧商業部会長、神山職員出席(池上町中本店を主体として)

宇都宮市主催「秋まつり終祭式」に高橋副会頭、荒牧商業部会長、藤生専務理事外多数議員出席す

二十六日 群馬県商工会議所連合会主催、十町商工会役員二十八名宮市商店街視察に來所、野沢職員随行

高松市さぬき観光宣伝隊との交歓懇談会開催、藤生専務理事出席す

栃木県酒造組合通常総会開催、藤生専務理事出席す

第二十七日 第八回栃木県発明展覧会表彰式に上野会頭代理にて藤生専務理事出席す

二十八日 市中小工業機械設備資金融資審査会に藤生専務理事出席

木材商組合主催による映画と講演の夕べ会議所後援にて開催

佐藤宇都宮市長 藍綬褒章授賞祝賀 西独視察記念懇親会を 当所議員、商店街連盟、青年会議所共催にて開催

会員の復活新規加入の御紹介

宇都宮市池上町二九八三

株式会社ピーエス商会 自動車タイヤ部品販売

三〇三三

日本信託銀行株式会社宇都宮支店 金融

宇都宮市埴田町三〇三

金鍋 料理

五〇一 株式会社足利銀行県庁内支店

花房町一九三三 村田発条株式会社 金属工業

西原町四六〇 関東熔材企業組合 熔接材料

株式会社中村源平商店 肥飼料

中戸祭町八二六ノ七 湯沢木工所 木工

九四三 松井商店 繊維雑貨

尾上町三二八〇 日本火災海上保険株式会社宇都宮支部 保険

押切町八五二 有限会社宮下商店 酒販

大谷町一〇五九 株式会社足利銀行大谷支店 金融

上河原町四九七 株式会社足利銀行上河原町支店 金融

河内村白沢 高崎製紙株式会社日光工場 製紙

宇都宮市曲師町 株式会社熊谷百貨店 衣料百貨

石町八七七 株式会社青源商店 味噌醸

寺町二七七 常磐炭破栃木県販売株式会社 石炭販売

伝馬町三〇五九 株式会社足利銀行伝馬町支店 金融

相生町四 有限会社宇塚至誠堂 薬品農業

宿郷町五八 有限会社丸大商店 織維

一条町一二一四 株式会社足利銀行一条町支店 金融

一五八三 相馬精肉店 精肉

戸祭町一八七一 伊藤正平 食料品

劔ノ宮町四八 高橋ノブ 豆腐

宇都宮市幸町

小知和産業株式会社

塙田町三八六

藤田電気工業株式会社

川向町三五二五

株式会社宇都宮駅デパート

木工

電気機具

百貨

消費物資市場小売

価格調査表

(昭和三十三年十月十五日現在)

区分	品目	単位	価格	区分	品目	単位	価格	区分	品目	単位	価格		
(イ)主食	精米(ヤミ)	1 kg	84 ^円	菜	玉ねぎ	1 kg	38 ^円	食糧品	すゑめ	100g	18 ^円		
	もち米	〃	91		白	〃	14		煮干	100g	27		
	精麦	〃	60		(ハ)畜産食料品	牛肉	100g		63	こんぶ	1帖	32	
	小麦粉	〃	53			豚肉	〃		50	のり	1帖	170	
(ロ)豆類及ひ野	小麦パン	100g	5	(ニ)水産	鶏肉	〃	34	(ホ)調味料	しょう油	1本	145		
	干うどん	〃	5		牛乳	1本	10		ー	380cc	45		
	大豆	100g	6		鶏卵	100g	23		そ	1kg	75		
	あづき	〃	11		バター	1箱	160		の	1ケ	245		
(イ)主食	かんしよ	1 kg	21	(ハ)畜産食料品	ろばし	100g	35	(ト)嗜好品	タバコ	1kg	21		
	ばれいしよ	〃	21		いわし	〃	7		キヤラメル	1函	20		
	根	〃	11		わか	〃	5		清酒	1本	480		
	ぼう	〃	40		い	〃	35		ビール	〃	113		
(ロ)豆類及ひ野	ごんじん	〃	30	(ニ)水産	塩	〃	8	(ホ)調味料	サイダー	〃	33		
	んじん	〃	30		さ	〃	7		緑茶	100g	50		
	きゃべ	〃	30		(ハ)畜産食料品	ろばし	100g		40	(ト)嗜好品	紅茶	1缶	320
	ね	〃	40			いわし	〃		7		加	1本	20

(昭和三十三年十一月十五日現在)

区分	品名	単位	価格	区分	品名	単位	価格	区分	品名	単位	価格		
(イ)主食	精米(ヤミ)	1 kg	84 ^円	菜	玉ねぎ	1 kg	40 ^円	食糧品	すゑめ	100g	18 ^円		
	もち米	〃	91		白	〃	13		煮干	〃	27		
	精麦	〃	60		(ハ)畜産食料品	牛肉	100g		63	こんぶ	〃	32	
	小麦粉	〃	53			豚肉	〃		50	のり	1帖	180	
(ロ)豆類及ひ野	小麦パン	100g	5	鶏肉	〃	34	(ホ)調味料	しょう油	1本	145			
	干うどん	〃	5	牛乳	1本	10		ー	360cc	45			
	大豆	〃	7	鶏卵	100g	23		そ	1kg	75			
	あづき	〃	12	バター	1箱	160		の	1ケ	245			
(イ)主食	かんしよ	1 kg	21	(ハ)畜産食料品	ろばし	100g	40	(ト)嗜好品	キヤラメル	1函	20		
	ばれいしよ	〃	21		いわし	〃	7		清酒	1本	480		
	根	〃	12		わか	〃	5		ビール	〃	113		
	ぼう	〃	40		い	〃	35		サイダー	〃	33		
(ロ)豆類及ひ野	ごんじん	〃	30	(ニ)水産	塩	〃	8	(ホ)調味料	緑茶	100g	50		
	んじん	〃	30		さ	〃	7		加	1本	20		
	きゃべ	〃	32		(ハ)畜産食料品	ろばし	100g		40	(ト)嗜好品	紅茶	1缶	320
	ね	〃	40			いわし	〃		7		加	1本	20

編集後記

◎化学繊維製品の出廻りは益々多くなるので消費者として
も知って頂けたらと特にこまかに掲載致しました。
◎広告ちらしについては板倉先生が好意的に相談相手にな
つて下さる筈ですから御希望の向はどうぞ事務局に御連
絡下さい。